(C)十勝毎日新聞社

女子７人制ラグビー五輪アジア予選

桑井貢献 リオ王手

幕別出身

スリランカに49―0 日本4連勝

女子7人制ラグビーのリオデジャネイロ五輪アジア予選東京大会最終日が29日、東京・秩父宮ラグビー場で行われ、日本はスリランカに49―0で大勝し、前日から続くリーグ戦4連勝を飾った。この結果、東京大会での2位以上（5ポイント以上）が確定。幕別町出身の桑井亜乃（アルカス熊谷―立正大大学院、中京大、帯農高出）が先発出場し、チームに勢いをもたらした。日本代表は前日のグアム戦を39―0で圧勝し、香港に27―5で勝った。（松村智裕）

香港大会と東京大会の総合ポイント1位が五輪切符を獲得する。日本は午後から香港大会2位のカザフスタンと対戦。日本は香港大会でカザフスタンに2勝し、優勝による6ポイントを持っているため、この試合に勝つか引き分ければ五輪出場が決まる。

大会には6チームが出場。リーグ戦に続き、勝敗に応じた順位決定戦へ進んだ。

日本（29日）
（4勝）
【目】4 0 0 0 20 52 0 0 29 49 0
TGPD前TGPD後計反
【ス】0 0 0